

令和4（2022）年度 柏崎市交通安全対策会議 議事録

日 時 令和4（2022）年5月20日（金） 午後1時30分から午後2時15分まで
会 場 柏崎市役所 4-3及び4-4会議室
会 長 櫻井市長
出席委員 中川委員（前田長岡国道事務所総括保全対策官代理出席）、本田委員、須田委員
近藤委員、外山委員、佐藤委員、山崎委員、今井（貢）委員、本間委員、清水委員、
田中委員、上村委員、小林委員、大沢委員、田辺委員、永寶委員、今井
（さ）委員
欠席委員 なし
事務局 小黒市民活動支援課長、市民活動支援課生活安全係員

1 開会

2 会長挨拶

令和3（2021）年度実施状況報告及び令和4（2022）年度交通安全実施計画について、忌憚のない御意見を頂戴し御審議いただきたい。昨年度の柏崎市の状況は高齢者事故の割合は46.9%である。柏崎市全体の高齢化率が34%なので、いかに発生件数が多いかが伺える。ここにおいでの皆様からお力添えをいただいで交通事故の犠牲者を一人も出さないことを最大の目標として、皆様と進んでまいりたい。

3 委員紹介

4 議事

— 櫻井市長が議長を務める。 —

(1) 令和3（2021）年交通事故概況（報告）について

— 事務局説明 —

(2) 令和3（2021）年度柏崎市交通安全実施状況報告について

— 事務局説明 —

質疑なし

— (1)、(2) について承認 —

(3) 令和4（2022）年度柏崎市交通安全実施計画（案）について

— 事務局説明 —

質疑なし

— (3) について承認 —

事前確認表でいただいた御意見に対する回答

- 1 第11次柏崎市交通安全計画の重点施策を交通事故概要に掲載してほしい。
上記の重点施策は4項目挙げられていますが今回の資料にはありません。目玉の重点施策ですので毎年の交通事故概要に入れ込んで継続して見える化してはどうでしょうか。
 - (1) 高齢者の交通事故防止
令和7年までの5か年における交通事故死者数全体に占める高齢者の割合を50%以下にする。
※令和3年0件0%
 - (2) 歩行者及び自転車の安全確保
令和7年までに年間の歩行者、自転車事故件数を15件以下にする。
※令和3年19件
 - (3) シートベルトとチャイルドシートの着用の徹底
チャイルドシートについては、令和7年度までに着用率を100%にする。
※令和3年91.5%
 - (4) 飲酒運転の根絶
令和7年までに飲酒運転による交通事故発生件数ゼロを目指す
※令和3年1件

【回答：市民活動支援課】

令和4年の交通事故概要から取り入れたい

- 2 実施状況 P2 第1章 道路交通環境の整備 2.(1) 信号機、道路標識等の整備 才適正な道路標識 について
・「関係機関と連携を図りながら道路標示を適正に行い整備した。」とあります。
この関係機関の中に電柱・電信柱の新設移設をする東北電力やNTT東日本は含まれているのでしょうか。最近枇杷島地域の交差点付近に電柱が新設され、いままでの「一時停止」の表示が隠れて見えにくくなった箇所があります。東北電力とNTT東日本も関係機関として電柱・電信柱の新設移設により交通標識が見にくくなる時は警察の指導を仰ぐことを指導すべきと思いますがいかがでしょうか。

【回答：柏崎警察署】

電柱等の新設や移設で標識や信号機が支障になる場合は、事前に協議をさせていただいている。

3 交通標識不具合についての情報提供のデジタル化の見通しは

現在交通標識等の不具合の情報提供は写真等を持参して窓口をお願いしているわけですが FixMyStreet（道路関係不具合連絡システム）のようなデジタル化の動きはあるのでしょうか。

【回答：柏崎警察署】

・現在のところ考えてはいない。

4 実施状況 P14 第2章の3 効果的な交通安全教育の推進（1）交通安全教育の推進について

交通環境や公害などの教育も取り入れた方が、良いのではないか。

・1～2年のうちに、道路交通法が改正され自動運転サービスや電動キックボードなどが公道を通行し事故が懸念されます。

免許を持たない運転者への交通ルールやマナー教育はどの様にするのか早めに対応してほしいと思います。

【回答：柏崎警察署・市民活動支援課】

・正式に施行されることになれば、広報かしわざき等を通して啓発をしていきたい。

（参考：時速 20/km 以下は自転車と同じ考え。ナンバー無・免許不要）

※販売店の啓発も必要